

学認クラウドゲートウェイサービスの概要およびデモ

2020年6月9日

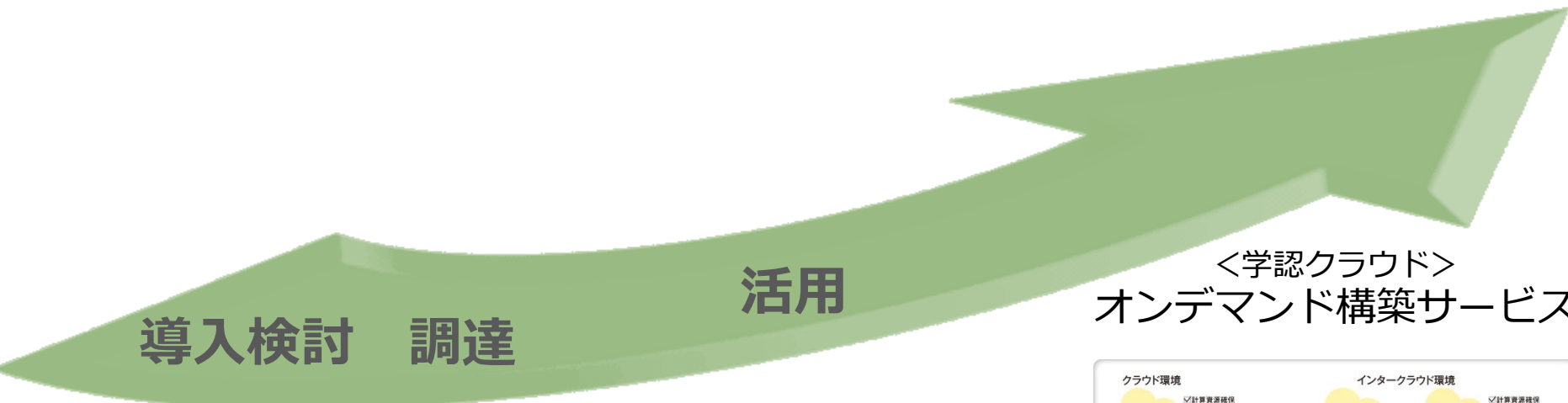
NII学術情報基盤オープンフォーラム2020

国立情報学研究所

クラウド基盤研究開発センター／クラウド支援室

西村 健

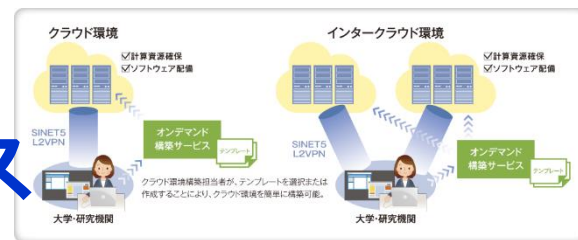
■ 大学・研究機関のクラウド利活用を様々なシーンでサポート



＜学認クラウド＞
オンデマンド構築サービス

＜学認クラウド＞
導入支援サービス

＜学認クラウド＞
ゲートウェイサービス



研究教育のためのクラウド環境構築を
技術的に支援

2018年10月サービス開始



クラウドサービスにワンストップで
アクセスするためのポータル機能

- クラウド導入の検討
- 仕様策定・調達
- チェックリスト回答の検証
- 個別相談の実施 など
- チェックリスト回答の提供
- 大学・研究機関向け商品の提案



- チェックリスト回答の参照
 - 個別相談の依頼
 - スタートアップガイドの参照
 - クラウド利活用セミナー参加
 - その他
(情報共有、ワークショップ参加など)
- ※本学は参加機関のみ利用可能

- 大学・研究機関にチェックリスト回答提供
 - 大学・研究機関のニーズ把握
 - その他
(情報共有、ワークショップへの参加など)
- ※すべて参加事業者のみ利用可能

選択の基準や、導入・活用に関わる情報を
整備し、お伝えするサービス

学認クラウドゲートウェイサービス ～大学・研究機関の認証基盤とクラウドの橋渡し～

- 一言でいえば、アクセス者が利用できるサービスを一覧にしたポータル
- 所属機関で利用可能なサービスが一覧できる
 - 機関毎のカスタマイズ（契約・連携しているサービスの指定/入力）
 - 個人毎のカスタマイズ（並び順の変更や個人利用サービスの追加）



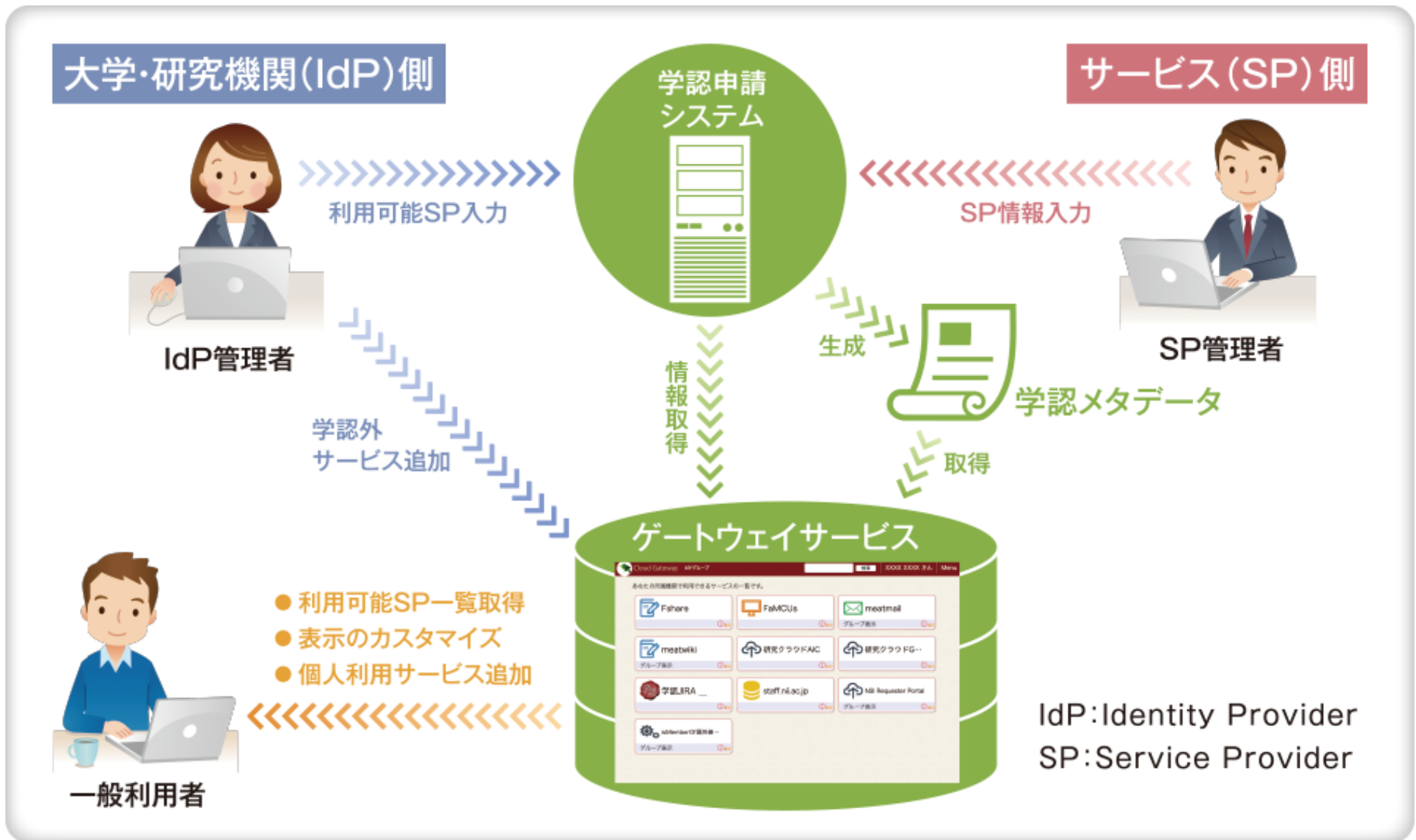
利用者のアクセス例

- 利用者は、ゲートウェイサービスを経由してe-Learningサイトやe-Journalサイトにアクセス



- ゲートウェイサービスに表示されているサービスは利用可能である
= 安心してアクセスできる
- ふらっと、あるサービス(e-Learning B)にアクセスして、
利用できなくて困る、ということがなくなる

ゲートウェイサービスの登場人物と役割



※学認 - 大学・研究機関の認証基盤と商用・非商用のオンラインサービスのためのSSOのための枠組み

大学・研究機関側ができること

- 機関が契約・連携しているサービスを登録できる
 - IdP管理者が登録したサービスは全構成員に提示される
 - 機関で契約しているクラウドサービス
 - 学内サービス など
- 学認参加サービス(SP)であれば一覧から選択するだけ
 - IdPが属性送信設定しているSPに合わせて選択する
 - 学認申請システムでの設定 or ゲートウェイサービスに直接入力
 - ここで「利用可能」と指定されたものが、構成員に提示される

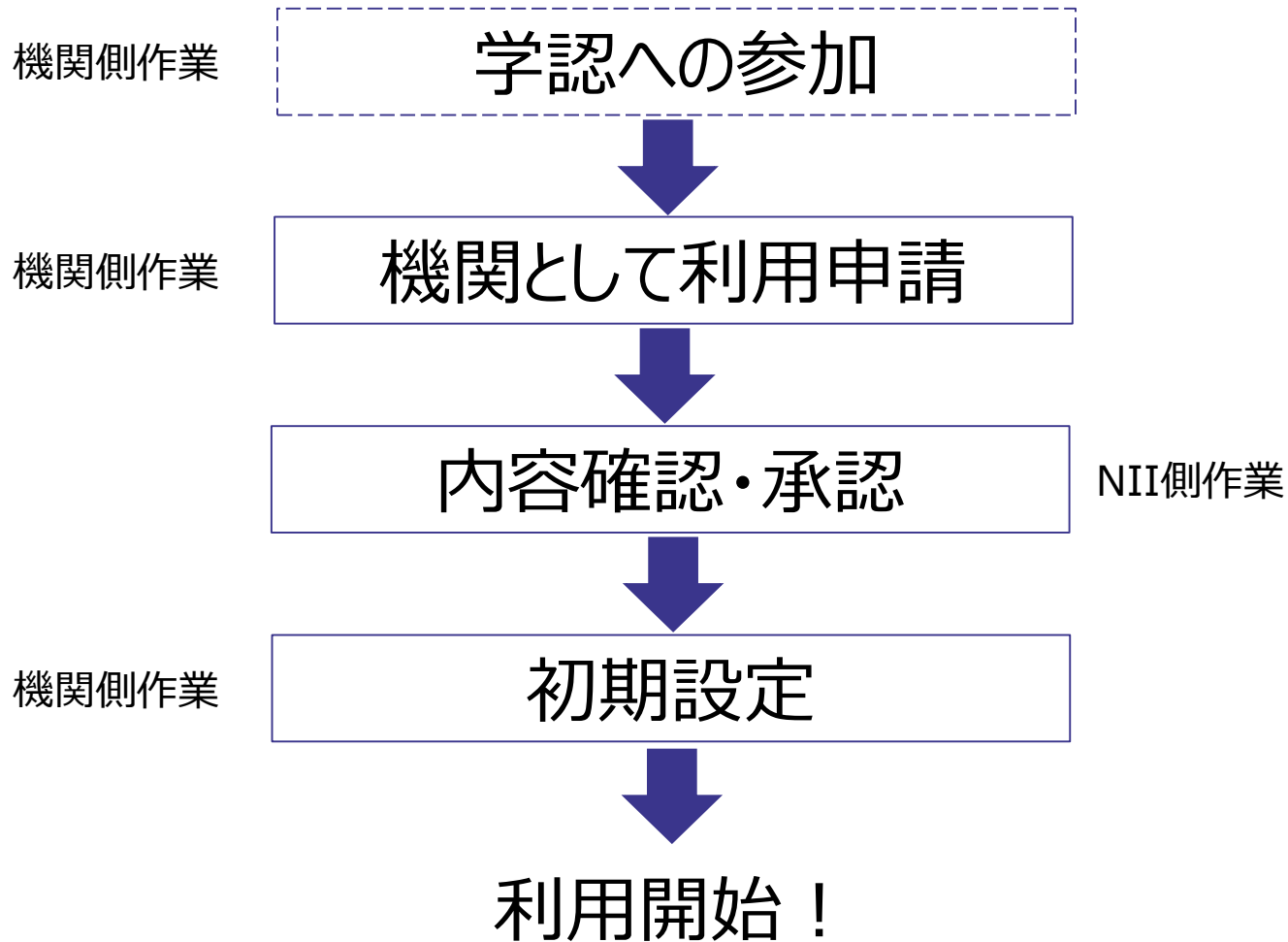
前提

- 学認に参加済みの機関からご利用いただけます
 - ゲートウェイサービスがSPとして所属機関を確認するため



- グループを作成しメンバーを登録しておく、そのグループ固有のサービスをメンバーのゲートウェイサービス画面に組み込み可能
- グループの例：共同研究グループ、研究室、etc.
- 学認のGakuNin mAPサービスで培ってきたグループ機能を継承
 - 連携実績あり：meatwiki、しほすけ等
- 利用者の「自分が使うべきサービス」が一覧できる

利用開始までの流れ



ゲートウェイサービスを使うメリット

- 利用者の立場から
 - 自分が使えるサービスが一覧できる
(使えないサービスで迷わない)
 - サービス一覧をカスタマイズできる

- 学術機関(IdP)の立場から
 - 教員/職員を利用させたいサービスに誘導できる
 - 機関独自にポータルを用意する手間がない

- サービス提供者の立場から
 - サービス掲載によって利用者の目に留まる

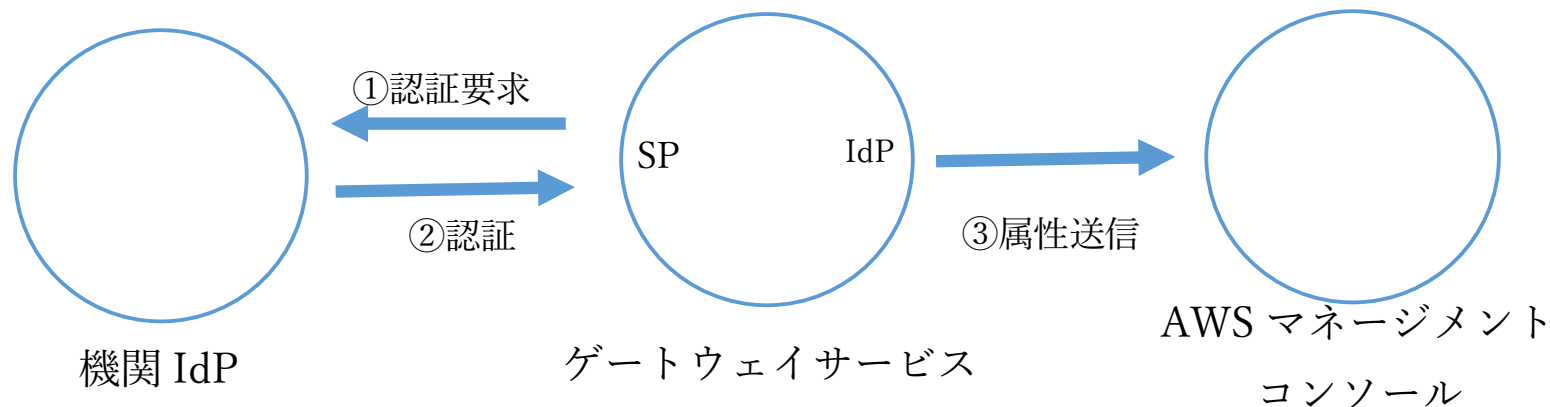
デモ

さらに高度な機能や使い方をご紹介します

- パブリッククラウドSSO
 - AWSコンソールへのSSO
 - DropboxへのSSO

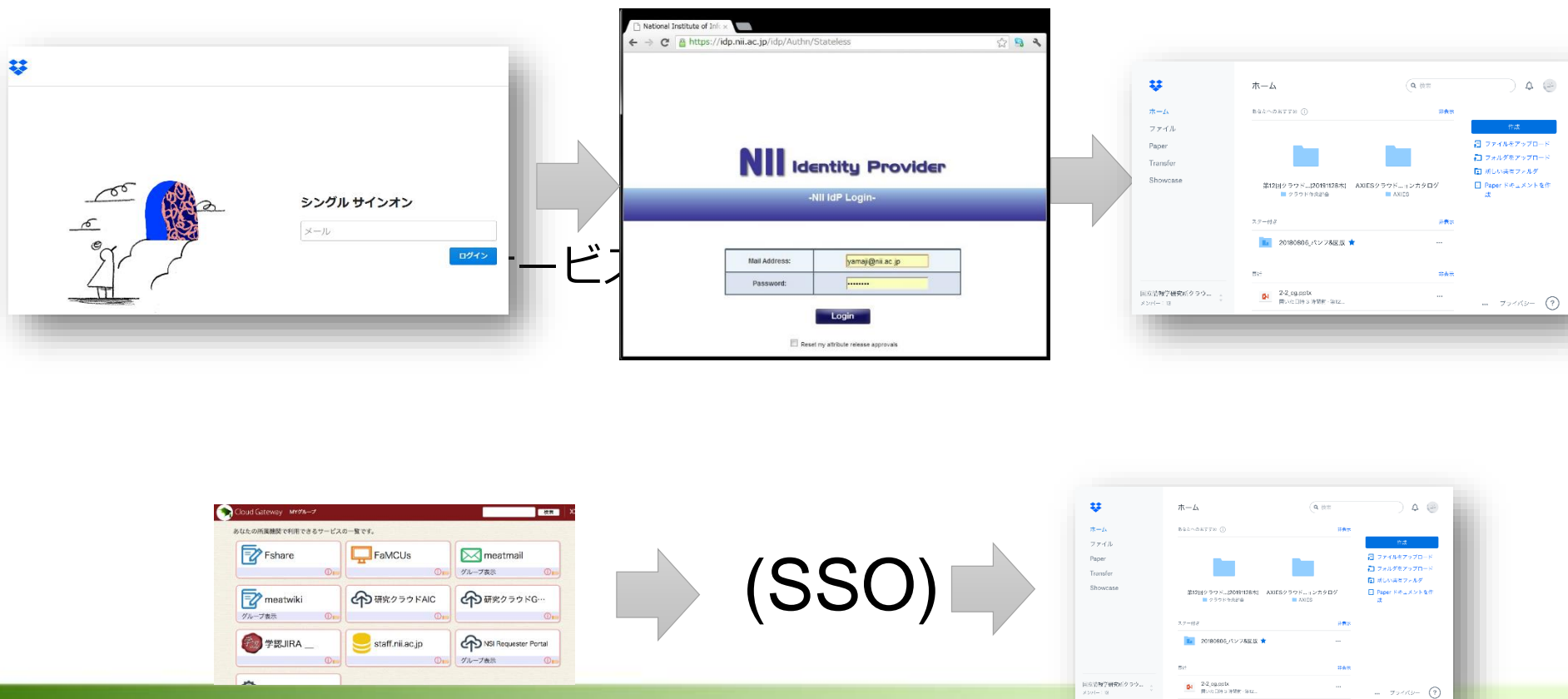
AWS SSO ベータ版

- NII内部で試用中
- 手順書：
<https://meatwiki.nii.ac.jp/confluence/x/9Yp6Ag>
- ゲートウェイサービスが機関IdPに対して認証を要求し、結果を使ってAWSコンソールに属性を送信する
- AWS側で認可のためのルールを記述する
- 同一グループのメンバーには同一の権限を与えるモデル



Dropbox SSO ドキュメント作成中

- 学認参加機関(IdP)向けDropboxにSSOするための手順公開
 - <https://help.dropbox.com/ja-jp/teams-admins/admin/gakunin-SSO>
- 受け渡す属性: メールアドレスのみ
- 契約: Dropbox Business Advanced以上が必要



- 学認クラウドゲートウェイサービスは利用申請をいただいた機関に対してのみ提供しています
 - 機関の担当者（=IdP管理者）が初期設定することが前提のため
 - ただしグループ管理機能は性格が異なるため未申請機関にも提供
- 利用申請受付中！学認に参加している機関の方は是非！
 - <https://cloud.gakunin.jp/cgw/>
 - 無料でご利用いただけます
- お問い合わせ・ご相談：cld-gateway-entry@nii.ac.jp



<https://cloud.gakunin.jp/>

学認クラウド

検索